

令和5年度 東部特別支援学校 第2回学校運営協議会 報告

- 1 日 時 令和5年10月30日(月) 午前10時から正午まで
- 2 会 場 静岡県立東部特別支援学校 会議室
- 3 参加者 <学校運営協議会委員>
- | | |
|---------------------|----------|
| 伊豆市児童発達センター長 | 大川 紀美子 様 |
| 相談支援事業所リベルテ主任 | 竹村 夏絵 様 |
| 寺家区長 | 川口 瑞 様 |
| 韮山ライオンズクラブ会長 | 山口 純一 様 |
| 伊豆医療福祉センター | |
| サポートセンターみらいず相談支援専門員 | 杉本 智司 様 |
| 東部特別支援学校同窓会 コスモ代表 | 小島 明子 様 |
| 東部特別支援学校PTA会長 | 熊野 万起子 様 |

<学校職員>※今回は学部代表の職員が出席

校 長	長崎 良夫
副 校 長	田渕 尚子
教 頭	佐藤 公平
事 務 長	加藤 等
小学部教員	藤野 美穂 (地域連携課)
中学部教員	鈴木 ゆうか (キャリア支援課)
高等部教員	木下 哲宏 (キャリア支援課長)

4 会議次第

- (1) 校長挨拶
- (2) 授業参観
- (3) 協議 「20年後の地域と子どもたちの生活を考えよう
～地域を知ろう、お互いを知ろう、夢を語ろう～」
 - ① 3グループに分かれてグループワーク
 - ② グループの話し合いを全体共有
- (4) 感想、意見交換等

5 会議報告

- (1) 校長挨拶
(校長 長崎)

今年は異常な暑さでした。異常気象とも言われますが、日本に上陸した台風はいくつだと思いますか？日本に上陸した台風はひとつです。平均は2.6個だそうで、割と少ないですね。2004年に上陸した台風は10個あって、過去最多だそうです。これは気象の話ですが、物事はこのようにいろいろな事象が絡み合っ起こります。教育や子どもの様子も同様です。一つのこと目目を奪われるのではなくいろいろな事象を総合的に見るのが大事です。学校

と地域もいろいろな方面と脈々とつながって成り立っています。これからもこのつながりを大事にしていきたいと考えています。今日はよろしく申し上げます。

(2) 授業参観

(3) 協議

「20年後の地域と子どもたちの生活を考えよう
～地域を知ろう、お互いを知ろう、夢を語ろう～」

① 3グループに分かれてグループワーク

② グループの話し合いを全体共有

※グループワークの記録写真は別紙に掲載

(4) グループワークを終えて感想、意見交換等

(PTA 会長 熊野様) グループワークではいろいろな発想や視点で話ができよかったです。意見も出しやすかったです。

(同窓会代表 小島様) 他の方の話を聞いていると「あれも、これも」と思いつき、自分がいろいろとしたり考えたりしていたことに気づかされました。

(みらいず 杉本様) 「『障害』という言葉がなくなるとよい。」という御意見がありました。自分は福祉の仕事に長く携わっていて、そのような発想がなかったのですが、「なるほど」という思いがしました。

(寺家区長 川口様) 人との交流、行事の交流など、バリアフリーがもっとできたらいいと思いました。自分はこの地元の人間として、地域の行事に子どもたちに参加してもらえるよう情報提供していきたいと思いました。

(韮山ライオンズクラブ会長 山口様) グループワークでは多くの意見が出てきました。すぐ使える意見もあり、実現していけるようお願いしたいと思います。

(リベルテ 竹村様) 教育の業界、福祉の業界、と、立場は違うけれども、グループワークで話していると「それはいいね。」ということが一緒でした。そのことが、とてもいいことだと感じました。

(伊豆市児童発達センター長 大川様) 福祉、教育、地域、それぞれがつながっていくことや、今

日、出たことを焦点化し何かから始めていくことが大事だと思います。そして発信していくことも大事です。

(校長 長崎) 今日のように、まずアイデアを出すことが大事で、これを具現化し、やってみて、振り返り、成果を共有するというP-D-C-A（計画-実行-評価-改善）サイクルでよりよくしていくことが重要だと考えます。今日は、よいヒントをいただきました。これから質の高い教育へとつなげていきたいと思ひます。

<閉会>

【グループワークの共有】



【全体会の様子】



【高等部作業製品、販売の紹介】

